

## 第 189 回治験審査委員会議事要旨

開催日時 平成 27 年 11 月 9 日(月) 17 時 30 分～17 時 46 分  
開催場所 医療福祉研究センター 中会議室 2  
出席者 青柴教授, 本多教授, 池上准教授, 永瀬准教授, 藤田講師, 鈴木教授,  
久留主教授, 大久保教授, 坂井副看護部長, 宇津木資材課課長補佐,  
高橋薬剤部長, 山本薬剤師

### 1. 新たな安全性情報に関する報告書 17 件の審議

- 1) 「局面型皮疹を有する乾癬患者を対象とした AIN457 の第Ⅲ相試験を完了した  
被験者を対象に AIN457 のプレフィルドシリンジを用いた長期有効性,  
安全性及び忍容性を検討する継続投与試験(第Ⅲ相試験)」  
【皮膚科, ノバルティス ファーマ株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.15 報告), 重篤な有害事象に関する報告書  
(2015.10.28 報告)等を資料とし審議した結果, 治験実施の継続を承認した。
- 2) 「局面型皮疹を有する乾癬患者, 膿疱性乾癬(汎発型)患者及び乾癬性紅皮症患者を  
対象とした KHK4827 の第Ⅲ相臨床試験(継続長期投与試験)」  
【皮膚科, 協和発酵キリン株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.13 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。
- 3) 「てんかん患者を対象とした他剤併用時における perampanel(E2007)の  
安全性及び忍容性を評価する非盲検継続投与試験(第Ⅲ相試験)」  
【神経内科, エーザイ株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.13 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。
- 4) 「日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした MK-5172 及び MK-8742 併用投与の  
第Ⅲ相無作為化プラセボ対照試験」  
【内科(消化器), MSD 株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.9.24 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。
- 5) 「外用治療に対して効果不十分もしくは忍容性のない中等症,  
及び重症アトピー性皮膚炎患者を対象とした CIM331 の第Ⅱ相臨床試験」  
【皮膚科, 中外製薬株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.1, 2015.10.9 報告)等を資料とし  
審議した結果, 治験実施の継続を承認した。

- 6) 「日本人の MRSA 感染症（皮膚・軟部組織感染症又はそれに伴う敗血症）  
患者における BAY1192631（Tedizolid）の有効性及び安全性について  
リネゾリドとの比較試験(第Ⅲ相試験)」  
【皮膚科，バイエル薬品株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.14 報告)等を資料とし審議した結果，  
治験実施の継続を承認した。
- 7) 「中等症～重症の日本人局面型乾癬患者を対象とした  
CC-10004(Apremilast)の有効性及び安全性を評価する後期第Ⅱ相臨床試験」  
【皮膚科，セルジーン コーポレーション】  
安全性情報等に関する報告書(2015.9.30，2015.10.23 報告)等を資料とし  
審議した結果，治験実施の継続を承認した。
- 8) 「日本人滲出型加齢黄斑変性患者に対する BAY 86-5321 [アフリベルセプト  
(アイリーア®)硝子体内投与の可変投与間隔による反復投与の  
有効性と安全性を評価する第Ⅳ相試験」  
【眼科，バイエル薬品株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.13 報告)等を資料とし審議した結果，  
治験実施の継続を承認した。
- 9) 「中等症から重症のアトピー性皮膚炎成人患者に対する  
DUPILUMAB 単剤療法の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験」  
【皮膚科，サノフィ株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.9.28 報告)等を資料とし審議した結果，  
治験実施の継続を承認した。
- 10) 「アトピー性皮膚炎患者を対象とした DUPILUMAB 単剤療法における  
異なる投与レジメンの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験」  
【皮膚科，サノフィ株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.9.28 報告)等を資料とし審議した結果，  
治験実施の継続を承認した。
- 11) 「先行する Dupilumab 臨床試験に参加していたアトピー性皮膚炎患者を対象とした  
Dupilumab の非盲検試験(第Ⅲ相試験)」  
【皮膚科，サノフィ株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.9.28 報告)等を資料とし審議した結果，  
治験実施の継続を承認した。

- 12) 「症候性黄斑部ポリープ状脈絡膜血管症患者を対象としたラニビズマブ単独療法,  
又はラニビズマブとベルテポルフィンを用いる光線力学的療法との併用療法  
による視力に対する有効性を検討する第Ⅳ相試験」  
【眼科, ノバルティス ファーマ株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.15 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。
- 13) 「NPC-02(酢酸亜鉛)の低亜鉛血症患者に対する  
プラセボ対照二重盲検試験(第Ⅲ相試験)」  
【内科(消化器), ノーベルファーマ株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.10.20 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。
- 14) 「重症から最重症の COPD 患者を対象としたチオトロピウム+オロダテロール  
配合吸入剤(Ba679+BI1744)の COPD 増悪に対する効果を評価する第Ⅲ相試験」  
【内科(呼吸器), 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社】  
安全性情報等に関する報告書(2015.9.29 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。

## 2. 治験に関する変更申請書 7 件の審議

- 1) 「局面型皮疹を有する乾癬患者を対象とした AIN457 の第Ⅲ相試験を完了した  
被験者を対象に AIN457 のプレフィルドシリンジを用いた長期有効性,  
安全性及び忍容性を検討する継続投与試験 (第Ⅲ相試験)」  
【皮膚科, ノバルティス ファーマ株式会社】  
治験に関する変更申請書(2015.10.20 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。  
変更箇所 : 治験実施計画書  
治験実施計画書添付資料 4  
同意説明文書及び同意書  
治験分担医師・協力者リスト
- 2) 「中等症～重症の日本人局面型乾癬患者を対象とした  
CC-10004(Apremilast)の有効性及び安全性を評価する後期第Ⅱ相臨床試験」  
【皮膚科, セルジーン コーポレーション】  
治験に関する変更申請書(2015.10.20 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。  
変更箇所 : 治験薬概要書

- 3) 「NPC-02 (酢酸亜鉛) の低亜鉛血症患者に対する  
プラセボ対照二重盲検試験(第Ⅲ相試験)」  
【内科(消化器), ノーベルファーマ株式会社】  
治験に関する変更申請書(2015.10.20 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。  
変更箇所 : 治験薬概要書
- 4) 「外用治療に対して効果不十分もしくは忍容性のない中等症,  
及び重症アトピー性皮膚炎患者を対象とした CIM331 の第Ⅱ相臨床試験」  
【皮膚科, 中外製薬株式会社】  
治験に関する変更申請書(2015.10.22 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。  
変更箇所 : 治験分担医師・治験協力者リスト
- 5) 「中等症から重症のアトピー性皮膚炎成人患者に対する  
DUPILUMAB 単剤療法の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験」  
【皮膚科, サノフィ株式会社】  
治験に関する変更申請書(2015.10.15 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。  
変更箇所 : 治験分担医師・治験協力者リスト
- 6) 「アトピー性皮膚炎患者を対象とした DUPILUMAB 単剤療法における  
異なる投与レジメンの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験」  
【皮膚科, サノフィ株式会社】  
治験に関する変更申請書(2015.10.15 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。  
変更箇所 : 治験分担医師・治験協力者リスト
- 7) 「先行する Dupilumab 臨床試験に参加していたアトピー性皮膚炎患者を対象とした  
Dupilumab の非盲検試験(第Ⅲ相試験)」  
【皮膚科, サノフィ株式会社】  
治験に関する変更申請書(2015.10.15 報告)等を資料とし審議した結果,  
治験実施の継続を承認した。  
変更箇所 : 治験分担医師・治験協力者リスト

[報告事項]

1. 治験に関する変更報告書が下記 2 件提出され, 各委員了承した。
- 1) NPC-02(ノーベルファーマ株式会社)～亜鉛欠乏症治療剤  
変更箇所: 治験実施計画書別紙 2 治験実施医療機関及び治験責任医師
- 2) E2007(エーザイ株式会社)～抗てんかん剤  
変更箇所: 治験実施計画書別紙 1

2. 治験終了報告書が下記 3 件提出され，各委員了承した。

- 1) ABT-450/r/ABT-267+リバビリン(アッヴィ合同会社)～抗ウイルス剤
- 2) ABT-450/r/ABT-267(アッヴィ合同会社)～抗ウイルス剤
- 3) NZT-235(日本臓器製薬株式会社)～外用鎮痛剤

[議事録について]

第 188 回の委員会の記事録に対して訂正等の連絡がなかったため承認をし，  
第 187 回の委員会の議事録について訂正があれば，次回の委員会までに事務局に  
連絡することとした。